

令和2年1月9日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

日時	令和2年1月9日(木) 午後2時00分
場所	教育委員会室
開会	午後2時00分
閉会	午後2時11分
出席委員	
教 育 長	加 藤 裕 之
委 員	阿 部 博 道
委 員	坂 根 慶 子
委 員	淺 松 三 平
委 員	白 石 祐 一
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	青 木 剛
教育委員会事務局参事 (庶務課長事務取扱)	宮 本 知 幸
学 務 課 長	西 村 克 己
指 導 室 長	横 山 圭 介
すみだ教育研究所長	石 原 恵 美
地域教育支援課長	石 岡 克 己
ひきふね図書館長	高 村 弘 晃

2 議題について

報告事項

- 第1 「児童・生徒の学力を図るための調査」(東京都教育委員会)の結果について
(資料1)

3 会議の概要について

教育長 それでは、本日の教育委員会を開会します。本日の会議録署名人は、白石委員
にお願いします。

報告事項第1・・・資料1-1～1-3

「『児童・生徒の学力を図るための調査』(東京都教育委員会)の結果について」、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

教育長 ただいまの説明について、何かご質疑はありますか。

浅松委員 中学校では社会科が課題と言われていますが、今回の結果では平均正答率、習得目標値、到達目標値のすべてにおいて都全体の結果を上回っており、大変すばらしいと思います。今後の良い材料として、折に触れて学校側にも伝えてほしいと思います。また、今回なぜ成績が上がったかを分析することによっても、見えてくるものがあると思います。

坂根委員 今回の結果は大変喜ばしいことだと思います。ところで、国の学力調査の結果とはかなり違うようですが、問題の傾向が違うということでしょうか。

- **すみだ教育研究所長** たしかに、国と都で問題のレベルに相違はあります。それについては改めて説明したいと思います。
- **坂根委員** 中学校英語の研究会に出席して、東京都の傾向と比較してわかったことは、子どもたちが問題を最後まで読んでいないことがあるということです。それが正答率を下げる原因になっています。よく読まずにぱっと見ただけで答えてしまう。これは試験だけの話ではなく、学習方法に問題があると思います。問題を最後まで読んで、何について問われているのかを理解することが課題だと感じます。
- **教育長** 「墨田区学力向上新3か年計画(第2次)」において、坂根委員が話されたことを今後の段階として視野に入れていきます。都と国の調査について、単元等で分けられるものについては、振り返りシートと同じように活用できるようにしています。

その他

- **指導室長** 本日、「図書館を使った調べる学習コンクール全国大会」の受賞作品がホームページに公表されました。墨田区からは優秀賞・日本児童教育振興財団賞に、柳島小2年生の堀内健太郎さんの作品「しりたいカイ!? 貝から広がる ぼくの世界」が選ばれました。そのほか、優良賞に16作品、奨励賞に25作品、佳作に57作品が選ばれました。

教育長 ほかになければ、これで教育委員会を閉会します。